

◇ 土地探しから家づくりです ◇

イベントや見学会などに来ていただいた方に、土地を探しているがなかなか良い土地がなく、土地探しに苦労しているお話しをお聞きします。

地域は〇〇方面で、学校に近く、日当たりの良く、敷地面積も適切、買い物の商店が近く、南側道路で、そして安価な価格と厳しい要件が揃います。

この縁を叶う事は、理想なのですが実際はかなり大変なことです。根気よく探し続け、新しい情報が出るまで待ち続ける覚悟も必要になります。

不動産情報サイトなどで検索し、掲載されている物件を次々と検証しても、どの土地においても、何らかの不満があるものです。

敷地形状により建物のプランに影響してきますが、逆に建物のプランで敷地の課題を解消できることもあります。

北向き（北側道路）、三角形の土地、段差のある土地などでも注文住宅の場合は、企画と設計次第で魅力的な明るい住まいをつくることができます。

家づくりは、土地探しから施工担当の工務店担当者と一緒にすることをお勧めします。

実際に土地を購入し家を建てる場合は、土地代金の他に敷地高低差があれば土留め費用、給排水の接続費用、水道管は離れた場所から接続費用など、土地が安くても他の部分で費用が掛かる場合があります。

家づくりを担当する工務店は、お施主さまの描いている住まいを造るため、何をどのようにすべきかを相談し、計画全体予算の中で様々な諸問題の解消方法を一緒に考えてくれるでしょう。

◇ さて決断の時！ ◇

なかなか敷地の決まらない方の多くは、パーフェクトに気に入った土地を探しているか、気にいってももっと良い土地が出るのではと決断できないケース殆どです。たくさんの土地を見ているうちに迷いも多くなってきます。

云うまでもなく土地には同じ土地などありません。環境の整った良い土地は誰もがほしいと思う事でしょう。

良いと思った土地の購入にはスピード感が必要です。良い土地が見つかったら一緒に探してくれている担当者に自分が希望する住まいが建てられるか確認してできるだけ早く決断すべきです。

躊躇している間に他の方に手付金を打たれるケースが多くあります。

敷地探しはご縁もあり、急いで決断しても先に手付金を支払った方がいる場合もあります。

その際は、その土地にご縁がなかったと気持ちを切り替えることも大切です。土地が決まらず住まいづくりを断念する方もいます。そんな時は、そもそもどんな理由で家づくりを計画されたのかを思い返すべきです。

なぜ家づくりを計画したのか、なぜその土地を探しているのか、諦めて後悔しないのか、最善の計画だったのかなど、自分たちが求めていたものの優先順位を辿って行く事で、ご縁のある土地が見つかる場合もあります。

◇ 気になる土地 ◇

不動産情報サイトなどで気になった土地を見に行く際は、下見も含め何度も足を運ぶべきです。

平日と休日、昼と夜、天気の悪い日など見に行くタイミングで違って見えることもあります。

また、その敷地のご近所の方がおられたら声をかけ、情報を聞き取るのはとても効果的です。一生涯住み続ける場所でもあり、ご近所付き合いも大切です。それにまわりの状況や環境も聞けると思われます。

ご家族一緒に土地を見に行き、家族みんなが笑顔になれば、その土地にご縁があるのかもしれない。

自分を信じてご縁のある土地を選び、ご家族みんなが笑顔になれる住まいづくりを実践してください。

(ハウジング事業部 岩山不二夫)

幸太の知恵袋

鼻血を止めるには

鼻血が出たときには、上を向いて、すぐに横になるんだよ。頭より心臓を高くしてね。

土踏まずのところを強く叩いてやると、鼻血が止まりやすくなるよ。

それから、番茶に塩を入れて飲むといいって聞いたこともあるよ。

ただね、原因がはっきりしない時はね、ちゃんとお医者さんに行った方がいいからね。

建築情報や知識は、ファース本部オフィシャルサイトで！



ファースの家

検索

